# 令和3年度第1四半期

経過的長期給付調整積立金 管理及び運用実績の状況 (地方公務員共済組合連合会)



### 令和3年度第1四半期 運用実績(概要)

運用利回り (第1四半期) + 2. 5 0 % ※修正総合収益率 (時価) (+1.63% ※実現収益率 (簿価))

運用収入額 (第1四半期) + 3, 4 7 3 億円 ※総合収益額 (時価) (+1, 8 4 3 億円 ※実現収益額 (簿価))

# 運用資産残高 (第1四半期末)

1 4 兆 1 , 4 9 4 億円 ※時価 (11 兆 3 , 9 1 1 億円 ※簿価)

年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。 総合収益額は、各期末時点での時価に基づくものであるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって 変動するものであることに留意が必要です。

- (注1) 修正総合収益率及び総合収益額は、運用手数料等控除前のものです。
- (注2) 実現収益率及び実現収益額は、運用手数料等控除後のものです。
- (注3) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。
- (注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

### 令和3年度第1四半期 市場環境①

#### 【各市場の動き(令和3年4月~6月)】

国内債券: 10年国債利回りは低下しました。米国長期金利の上昇や、日本銀行によるオペ減額懸念等から上昇する局面が見られたものの、米国の金融緩和長期化観測の高まりにより米国長期金利が低下したことに連れて低下しました。

国内株式:国内株式は小幅下落しました。欧米株式の上昇やワクチン接種進展期待により、底堅く推移する局面も見られたものの、

新型コロナウイルス感染者数増加による経済正常化の後ずれが懸念されたことなどから小幅下落しました。

外国債券:米国10年国債利回りは低下しました。FRBによる利上げ早期化懸念を背景に上昇する局面も見られたものの、インフレ高進が一時的との見方を受けた金融緩和の長期化観測等を背景に低下しました。

外国株式:外国株式は上昇しました。FRBによる利上げ早期化懸念を背景に下落する局面も見られたものの、金融緩和の長期化 観測、ワクチン接種進展に伴う経済正常化期待、米国バイデン政権による追加経済対策期待等を背景に上昇しました。

外国為替:ドル円は、米国長期金利の低下を背景にドル安が進行する局面が見られたものの、FRBによる利上げ早期化懸念等を

背景に円安・ドル高となりました。

ユーロ円は、ユーロ圏のワクチン接種進展、リスク選好姿勢の高まりなどを背景に円安・ユーロ高となりました。

#### 【ベンチマーク収益率】

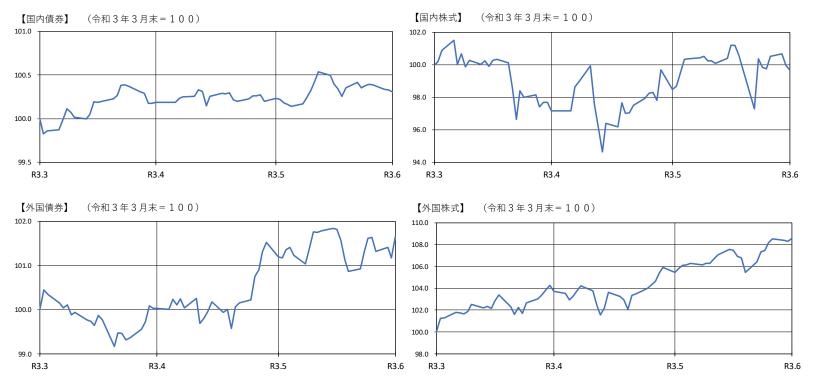
<u>【ベンチマーク収益率】</u>	
	令和3年 4月~6月
国内債券 NOMURA-BPI総合	0. 31%
国内株式 TOPIX (配当込み)	-0.33%
外国債券 FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)	1.65%
外国株式 MSCI ACWI (除く日本、円ベース、配当込み)	8. 55%

#### 【参考指標】

			3月末	4 月末	5月末	6月末
国内債券	(10年国債利回り)	(%)	0. 10	0. 10	0. 09	0.06
国内株式	(TOPIX配当なし)	(ポイント)	1, 954. 00	1, 898. 24	1, 922. 98	1, 943. 57
国内林式	(日経平均株価)	(円)	29, 178. 80	28, 812. 63	28, 860. 08	28, 791. 53
外国債券	(米国10年国債利回り)	(%)	1. 74	1. 63	1. 59	1. 47
介国俱分	(ドイツ10年国債利回り)	(%)	▲ 0.29	▲ 0.20	▲ 0.19	▲ 0.21
外国株式	(NYダウ)	(ドル)	32, 981. 55	33, 874. 85	34, 529. 45	34, 502. 51
外国休式	(ドイツDAX)	(ポイント)	15, 008. 34	15, 135. 91	15, 421. 13	15, 531. 04
外国為替	(ドル/円)	(円)	110. 50	109. 31	109. 40	110. 99
2下国局省	(ユーロ/円)	(円)	129. 87	131. 58	133. 75	131. 62

# 令和3年度第1四半期 市場環境②

#### ベンチマークインデックスの推移

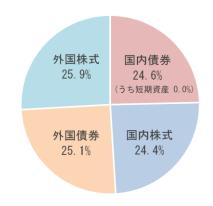


## 令和3年度 資産構成割合

(単位:%)

_							(辛四.70)
		令和2年度末		令和3	3 年度		基本
L		71和24皮木	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	ポートフォリオ
	国内債券	24. 3	24. 6	_	_	_	25. 0
	うち短期資産	(0. 1)	(0.0)	_	-	_	23.0
	国内株式	25. 0	24. 4			_	25. 0
	外国債券	25. 1	25. 1		I	_	25. 0
	外国株式	25. 5	25. 9	_	_	_	25. 0
	合計	100.0	100.0		_	_	100. 0

第1四半期末 運用資産別の構成割合



- (注1)基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±10%、国内株式±12%、外国債券±9%、外国株式±11%です。
- (注2)上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注3) 団体生存保険については、国内債券に含めています。
- (注4)上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

## (参考) 令和2年度 資産構成割合

(単位:%)

	<b>今和二左帝士</b>		令和 2	2 年度		基本
	令和元年度末	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	ポートフォリオ
国内債券	36. 0	31. 8	29. 2	26. 0	24. 3	25. 0
うち短期資産	(0.1)	(0.0)	(0. 1)	(0.0)	(0. 1)	25. 0
国内株式	22. 8	23. 6	24. 2	25. 4	25. 0	25. 0
外国債券	17. 4	18. 4	20. 2	22. 5	25. 1	25. 0
外国株式	23. 8	26. 2	26. 4	26. 1	25. 5	25. 0
合計	100. 0	100. 0	100. 0	100. 0	100. 0	100.0

令和2年度末 運用資産別の構成割合



## 令和3年度 運用利回り

- 〇令和3年度第1四半期の修正総合収益率は、外国株式の上昇等により2.50%となりました。 なお、実現収益率(簿価)は、1.63%です。
- ○時間加重収益率については、2.51%となり、資産別では、国内債券は0.35%、国内株式は▲0.25%、 外国債券は1.65%、外国株式は8.33%となりました。

(単位:%)

ĺ			令和3年度			
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
	修正総合収益率	2. 50	1		1	2. 50

(単位:%)

			令和3年度		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	2. 51	_	_	ı	2. 51
国内債券	0. 35		_		0. 35
うち短期資産	(0.00)	_	_	-	(0.00)
国内株式	▲0. 25	1	ı	l	▲0. 25
外国債券	1. 65	_			1. 65
外国株式	8. 33				8. 33

(単位:%)

		令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計	
実現収益率(簿価)	1. 63	_			1. 63	

- (注1) 各四半期及び年度計の運用利回りは、期間率です。
- (注2) 修正総合収益率及び時間加重収益率は、運用手数料等控除前のものです。
- (注3) 実現収益率 (簿価) は、運用手数料等控除後のものです。
- (注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

# (参考) 令和2年度 運用利回り

(単位:%)

					V 1 1— V 1-7
			令和2年度		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	8. 04	2. 98	6. 08	5. 70	24. 50

(単位:%)

			令和2年度		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	8. 02	3. 00	6. 13	5. 76	24. 88
国内債券	▲0.11	0. 17	0. 06	▲0. 27	▲0. 15
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)
国内株式	11. 92	5. 20	11. 52	9. 34	43. 57
外国債券	2. 72	0.89	0. 77	1. 28	5. 78
外国株式	20. 27	5. 90	12. 32	12. 49	60. 93

(単位:%)

					\ 1 I— \ 1 \ 1 \ 1
			令和2年度		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率(簿価)	0. 24	1. 17	1. 53	2. 71	5. 71

## 令和3年度 運用収入額

- 〇令和3年度第1四半期の総合収益額(時価)は、3,473億円となりました。 なお、実現収益額(簿価)は、1,843億円です。
- ○資産別の総合収益額(時価)については、国内債券は123億円、国内株式は▲91億円、外国債券は578億円、 外国株式は2,863億円となりました。

(単位:億円)

_								
				令和3年度				
			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計	
í	総合収益額(時価)		3, 473		_		3, 473	
		国内債券	123	_	_	_	123	
		うち短期資産	(0)	_	_	_	(0)	
		国内株式	▲91	_	_		<b>▲</b> 91	
		外国債券	578	_	_		578	
		外国株式	2, 863	_	_		2, 863	

		令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計	
実現収益額(簿価)	1, 843			_	1, 843	

- (注1)総合収益額(時価)は、実現収益額(簿価)に時価評価による評価損益の増減を加味したものであり、運用手数料等控除前のものです。
- (注2) 実現収益額 (簿価) は、売買損益及び利息・配当金収入等であり、運用手数料等控除後のものです。
- (注3) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

# (参考) 令和2年度 運用収入額

(単位:億円)

				令和2年度		
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
ŕ	総合収益額(時価)	8, 913	3, 590	7, 558	7, 538	27, 599
	国内債券	<b>▲</b> 43	63	23	<b>▲</b> 90	<b>▲</b> 47
	うち短期資産	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	国内株式	3, 020	1, 474	3, 434	3, 056	10, 985
	外国債券	556	194	217	458	1, 426
	外国株式	5, 380	1, 859	3, 883	4, 113	15, 235

	令和2年度										
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計						
実現収益額(簿価)	259	1, 260	1, 663	3, 006	6, 187						

## 令和3年度 資産額

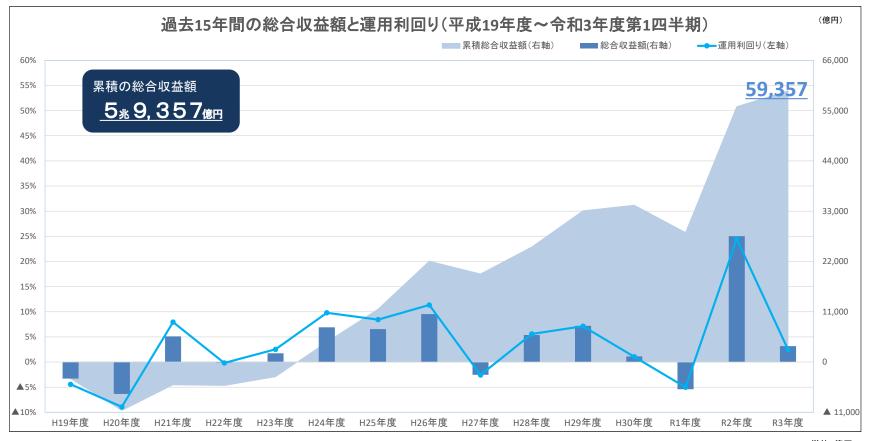
	令和2年度末 一				令和3年度													
				訇	第1四半期末			第2四半期末			3四半期ま	₹	年度末					
	簿価	時価	評価 損益	簿価	時価	評価 損益	簿価	時価	評価 損益	簿価	時価	評価 損益	簿価	時価	評価 損益			
国内債券	33, 471	33, 658	187	34, 539	34, 854	315	_	_	_	_	_	_	_	_	-			
うち短期資産	(124)	(124)	(0)	(8)	(8)	(0)	1	l	_	_	_	_	l	_	_			
国内株式	25, 334	34, 594	9, 259	25, 679	34, 503	8, 824	1	-	_	_	_	_	-	_	_			
外国債券	33, 435	34, 669	1, 234	33, 742	35, 497	1, 755	1	l		1	_		l	ı	-			
外国株式	20, 342	35, 307	14, 965	19, 951	36, 639	16, 688		-	_	_	_	_	_	_				
合計	112, 582	138, 227	25, 646	113, 911	141, 494	27, 582	_	_	_	_	_	_	_	_	_			

- (注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注2) 団体生存保険については、国内債券に含めています。
- (注3)上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

# (参考) 令和2年度 資産額

	2	>和二左由=	±		令和2年度													
	令和元年度末			第1四半期末			第2四半期末			箩	第3四半期末	ŧ	年度末					
	簿価	時価	評価 損益															
国内债券	39, 473	40, 023	549	37, 653	38, 131	478	35, 593	36, 005	412	33, 687	34, 053	366	33, 471	33, 658	187			
うち短期資産	(131)	(131)	(0)	(2)	(2)	(0)	(80)	(80)	(0)	(21)	(21)	(0)	(124)	(124)	(0)			
国内株式	25, 003	25, 335	332	24, 903	28, 355	3, 452	25, 120	29, 829	4, 709	25, 767	33, 262	7, 495	25, 334	34, 594	9, 259			
外国債券	19, 085	19, 408	323	21, 216	22, 109	893	24, 044	25, 002	958	28, 331	29, 420	1, 088	33, 435	34, 669	1, 234			
外国株式	23, 400	26, 500	3, 100	22, 985	31, 379	8, 394	22, 993	32, 639	9, 646	21, 625	34, 122	12, 497	20, 342	35, 307	14, 965			
合計	106, 961	111, 266	4, 304	106, 756	119, 974	13, 217	107, 751	123, 475	15, 724	109, 410	130, 857	21, 447	112, 582	138, 227	25, 646			

### (参考)運用実績の推移



																<u>単位:億円</u>
	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	直近15年間
総合収益額(右軸)	<b>▲</b> 3,636	<b>▲</b> 6, 980	5, 619	<b>▲</b> 135	1, 911	7, 603	7, 197	10, 481	<b>▲</b> 2, 793	5, 909	7, 910	1, 231	<b>▲</b> 5, 963	27, 529	3, 473	59, 357
運用利回り(左軸)	<b>▲</b> 4. 42%	▲8.92%	7. 95%	▲0.18%	2. 53%	9.80%	8.44%	11. 35%	<b>▲</b> 2.57%	5. 58%	7. 12%	1. 04%	<b>▲</b> 5. 01%	24. 44%	2. 50%	3. 68%

- (注1) 平成27年度上半期以前の総合収益額は、各年度の長期給付積立金の収益額に確定仕分け時の経過的長期給付調整積立金の割合を掛けて、推計したものです。
- (注2)平成27年度の運用利回りは、上半期(長期給付積立金)及び下半期(経過的長期給付調整積立金)の運用利回りによる推計値です。
- (注3) 令和3年度の総合収益額及び運用利回りは、第1四半期までの収益額及び期間率です。
- (注4)総合収益額及び運用利回りは、当該期間中に精算された運用手数料等控除後のものです。

#### 用語解説(50音順)①

〇 経過的長期給付調整積立金

地共連が管理運用する年金積立金で、被用者年金一元化に際し仕分けられた旧職域部分の年金積立金です。 組合等の経過的長期給付のための資金が不足した場合に、必要な額を交付することとなっています。

〇 時間加重収益率

運用機関の意思によってコントロールできない運用元本等の流出入の影響を排除して、時価に基づいて計算した収益率です。このため、運用機関の運用能力を評価するのに適した収益率の計算方法となっています。

〇 実現収益率

運用成果を測定する尺度の1つです。

売買損益及び利息・配当金収入等の実現収益額を元本(簿価)平均残高で除した元本(簿価)ベースの比率です。

〇 修正総合収益率

時価ベースで運用成果を測定する尺度の1つです。

実現収益額に資産の時価評価による評価損益増減を加え、時価に基づく収益を把握し、それを元本平均残高に前期 末未収収益と前期末評価損益を加えたもので除した時価ベースの比率です。

算出が比較的容易なことから、運用の効率性を表す時価ベースの資産価値の変化を把握する指標として用いられます。

(計算式)

修正総合収益率 = {売買損益 + 利息・配当金収入 + 未収収益増減(当期末未収収益 - 前期末未収収益)

- + 評価損益増減(当期末評価損益 前期末評価損益) / (元本(簿価)平均残高
- + 前期末未収収益 + 前期末評価損益)
- 〇 総合収益額

実現収益額に加え資産の時価評価による評価損益を加味することにより、時価に基づく収益把握を行ったものです。 (計算式) 総合収益額 = 売買損益 + 利息・配当金収入 + 未収収益増減(当期末未収収益 - 前期末未収収益) + 評価損益増減(当期末評価損益 - 前期末評価損益)

### 用語解説(50音順)②

〇 ベンチマーク

運用成果を評価する際に、相対比較の対象となる基準指標のことをいい、市場の動きを代表する指標を使用しています。

地共連で採用している各運用資産のベンチマークは以下のとおりです。

- 1 国内債券
  - NOMURA-BPI総合

野村證券株式会社が作成・公表している国内債券のベンチマークです。

※NOMURA-BPI総合は、その著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

株式会社野村総合研究所及び野村證券株式会社は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。

また、株式会社野村総合研究所及び野村證券株式会社は、当該指数に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該指数の利用に起因する損害及び一切の問題について、 何らの責任も負いません。

- 2 国内株式
  - TOPIX(配当込み)

東京証券取引所が作成・公表している国内株式のベンチマークです。

※TOPIX配当指数の指数値の標章は、東京証券取引所の知的財産であり、この指数の算出、指数値の公表、利用など株価指数に関するすべての権利及びTOPIX配当指数等の標章に関するすべての権利は東京証券取引所が有します。

- 3 外国债券
  - FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)

FTSE Fixed Income LLCが作成・公表している外国債券のベンチマークです。

※このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任 を負いません。

このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

- 4 外国株式
  - ・MSCI ACWI(除く日本、円ベース、配当込み)
    MSCI Incが作成・公表している日本を除く先進国及び新興国で構成された外国株式のベンチマークです。
- 〇 ベンチマーク収益率

ベンチマークの騰落率、いわゆる市場平均収益率のことです。